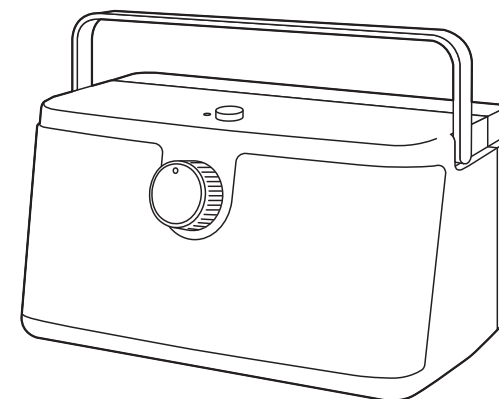


- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。取扱説明書、本体ラベル、表示等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合、弊社所定の方法で交換いたします。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売・オークション・転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

テレビ用手元スピーカー (有線・充電式・USB給電対応) 取扱説明書



この度は、テレビ用手元スピーカー(有線・充電式・USB給電対応)「**400-SP103**シリーズ」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

保証書	サンワサプライ株式会社
型番: <input type="checkbox"/> 400-SP103BK <input type="checkbox"/> 400-SP103W	
シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当者名	
<input type="text" value="保証期間 6ヶ月"/>	お買い上げ年月日 年 月 日

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

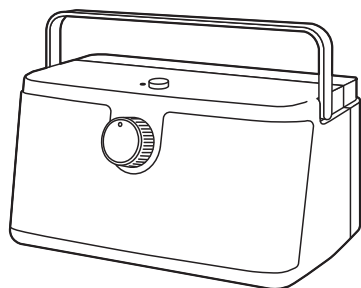
CC/AI/RI/DeNo

サンワサプライ株式会社

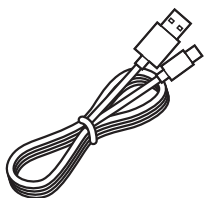
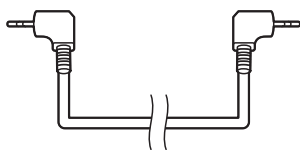
最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

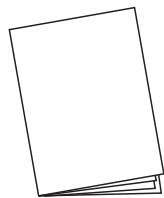
- ①スピーカー(本体)
…… 1台



- ②3.5mmステレオミニ
(オス・オス)ケーブル
(約5m) …………… 1本



- ③USB A-Type-Cケーブル
(約2m) …………… 1本
- ④取扱説明書・保証書
(本書) …………… 1部



※欠品や破損があった場合は、品番(400-SP103BK または400-SP103W)と上記の番号(①～④)と名称(USB A-Type-Cケーブルなど)をお知らせください。

目次

安全にお使いいただくために

警告	4
----	---

スピーカーについて

特長	6
仕様	7
LEDの表示仕様	7
各部の名称	8

スピーカーの使い方

スピーカーを充電・給電する	10
音声の同時出力設定について	12

その他

内蔵電池の取扱いについて	15
保証規定・保証書	16

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

 警告	人が死亡、または重傷を負うことが想定される危険の内容
---	----------------------------

警告

<内部を開けないでください>

- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を落とさないでください>

- 内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているケーブルを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続ケーブルを傷つけないでください>

- ケーブルを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

<落雷について>

- 雷がなっているときに本製品に触れないでください。落雷により感電する恐れがあります。

<セットを移動するときには>

- 接続しているケーブルの断線やショートを防ぐため他の機器との接続ケーブルを外してから動かしてください。火災や感電、製品が破損する恐れがあります。

警告(続き)

<お手入れについて>

- スピーカーは、ときどき柔らかい布で乾ぶきしてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり、外装ムラになることがありますので絶対に使用しないでください。また、スプレー式の殺虫剤、芳香剤、消臭剤などもかからないよう注意してください。

<無理な力は加えない>

- スイッチやツマミには、無理な力を加えないでください。

スピーカーについて

特長

- 夜間にテレビの音量を上げることなく、手元のみで音声出力をしテレビを楽しむことができます。※テレビの仕様によってはテレビからの通常音声出力をしたまま、延長先の手元スピーカーからも音声出力することができます。
- 家族が使う普段の音量ではニュースなどが聞き取れない、音量を上げると周りに迷惑をかける、などの状況で非常に便利です。
- 5mの超ロングケーブル仕様なので、キッチンでの調理中にテレビ音声を手元で聞きたいときなどにも便利です。
- 繰り返し充電できるバッテリー駆動だからどこにでも持ち運びでき、リビングからキッチン、就寝前のベッドサイドなど幅広く利用できます。
- USB給電をしながらの動作にも対応しており別売りのUSB-AC変換アダプタを使用することでバッテリー残量を気にすることなく長時間の連続使用も可能です。
- 簡単にケーブルを巻き取れるケーブルホルダー付きで、余剰ケーブルをすっきりと収納できます。
- 3.5mmステレオミニケーブル(5m)はスピーカー本体と分離式なのでより長距離にしたい場合やケーブルが断線した場合でも交換することが可能です。
- 最大出力10Wの大音量なので少し離れたところからでもはっきり聞こえます。
- アンプ内蔵だからコンパクトでも明瞭で迫力のあるサウンドを再生できます。
- 充電コネクタは裏表のないType-Cコネクタを採用しており、向きを気にすることなく充電コネクタの接続ができます。
- 電源ボタンとボリュームコントロールを分けているため電源をONするだけでいつもの音量で聞くことが可能です。
- 大型のボリュームコントロールを採用しており、簡単に音量調整ができます。
- 3.5mmステレオミニプラグ接続なので、ほぼ全てのテレビで使用できます。

仕様

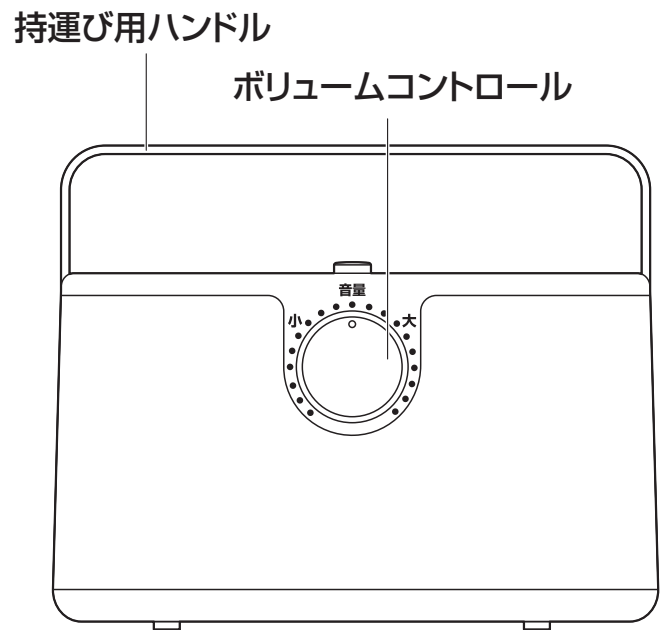
実用最大出力	10W(5W+5W)
周波数特性	120Hz~15,000Hz
スピーカー形式	密閉型フルレンジスピーカーシステム
スピーカーサイズ	2.5インチ(直径約66mm)
ロードインピーダンス	4Ω
入力端子	ステレオミニプラグ(3.5mm)
電源	内蔵リチウムイオン電池(7.4V/2000mAh) USBポートより供給(DC5V/2A) (USB-AC変換アダプタの使用で電源コンセントからの給電にも対応)
充電方法	USBポートより給電(DC5V 1A)
充電時間	約3時間(5V1Aの場合)
動作温度・湿度	-10~40℃ (25~75% 結露なきこと)
保存温度・湿度	-10~60℃ (0~90% 結露なきこと)
外形寸法	約W200×D136×H132mm (ボリュームコントロール含む)
重量	775g(ケーブル含まず)
ケーブル長	3.5mmステレオミニ(オス・オス)ケーブル(約5m) 充電用USB A-TypeCケーブル(約2m)

LEDの表示仕様

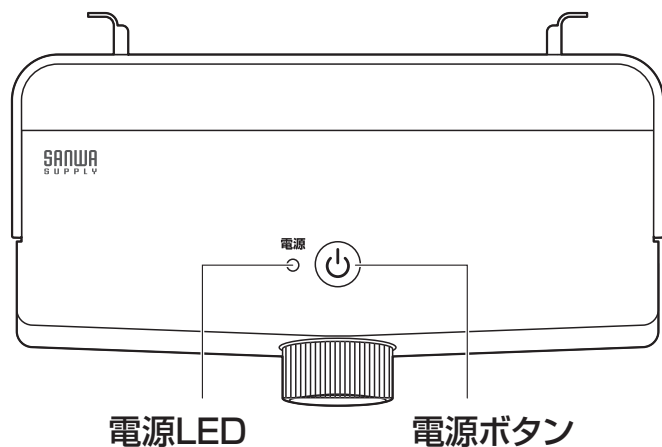
L E D	状 態	L E D 表 示
電 源 L E D	電源ON	緑点灯
	電源OFF	消灯
	バッテリー残量20%以下	赤点灯
充 電 L E D	充電中	赤点灯
	満充電	緑点灯

各部の名称

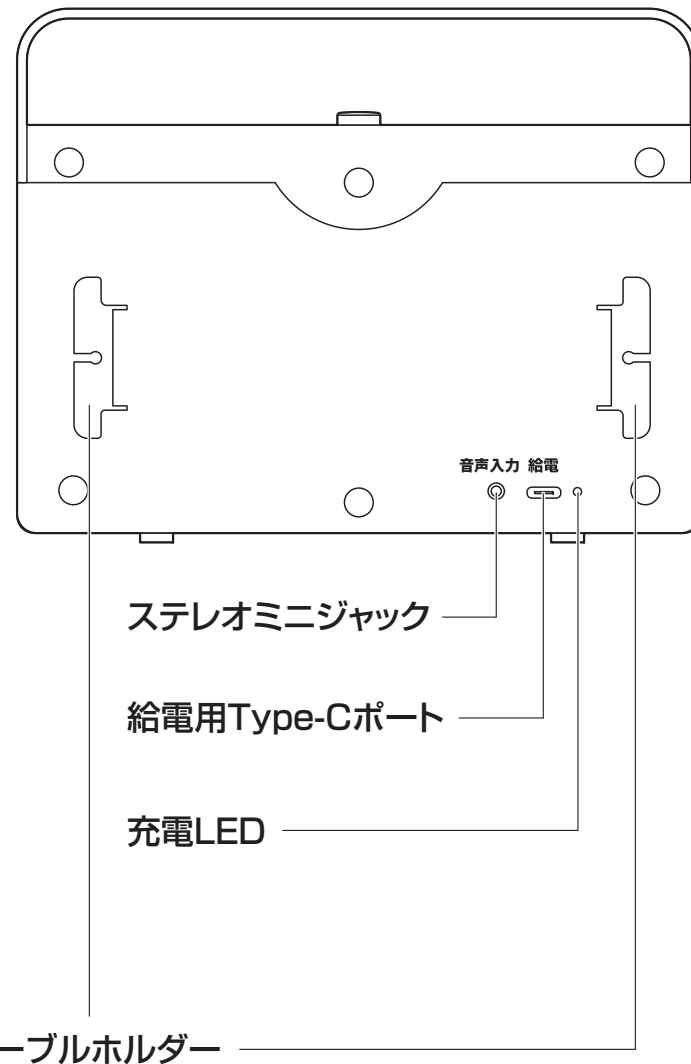
【正面】



【上面】



【背面】



3.5mmステレオミニケーブルを掛けることができます。
接続時ケーブルが余った際などにご利用ください。

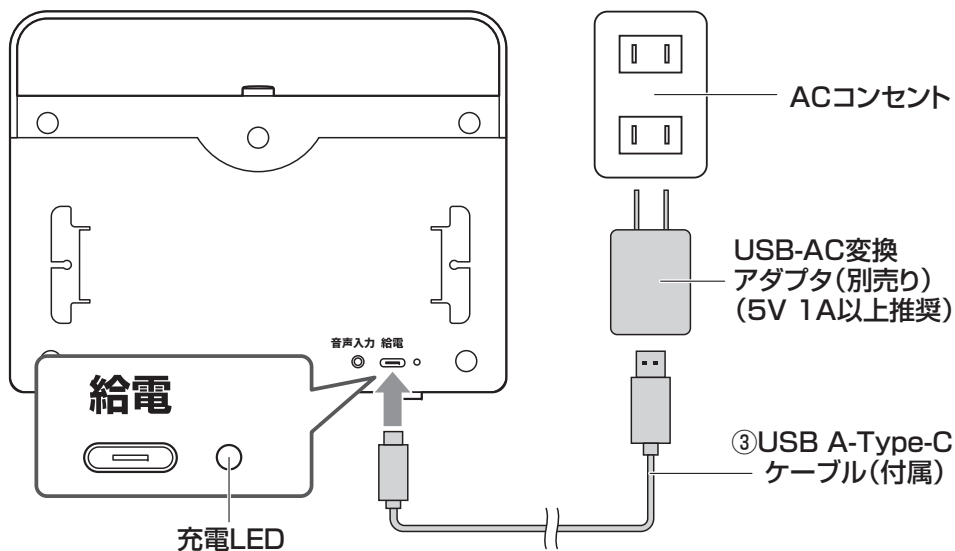
スピーカーの使い方

スピーカーを充電・給電する

！初めて本製品を使うときは充電してください。

付属のUSB A-Type-Cケーブルを使って充電してください。充電用のACアダプタは別途ご用意ください。充電中は充電LEDが赤く点灯します。緑に点灯すると充電完了です。

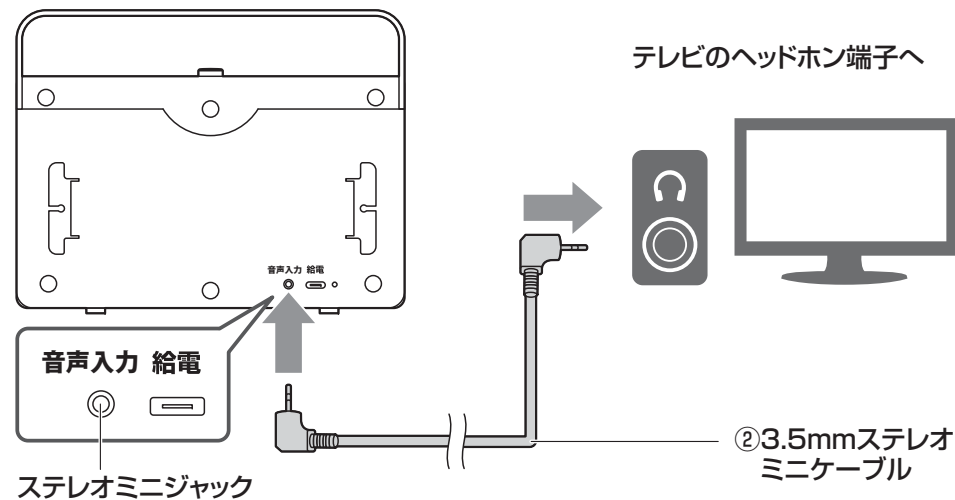
※詳しくはP7のLEDの表示仕様をご覧ください



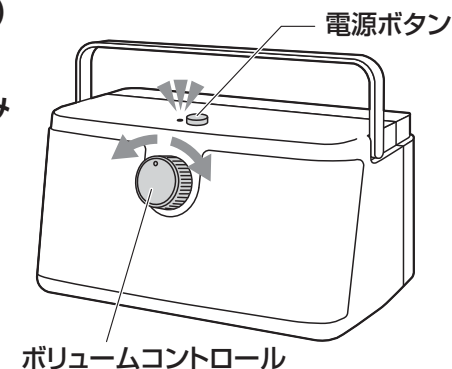
！バッテリー残量が減ると電源LEDが赤く点灯します。付属のUSB A-Type-Cケーブルを使って充電してください。

本製品は、充電しながら使用することも可能です。

接続例



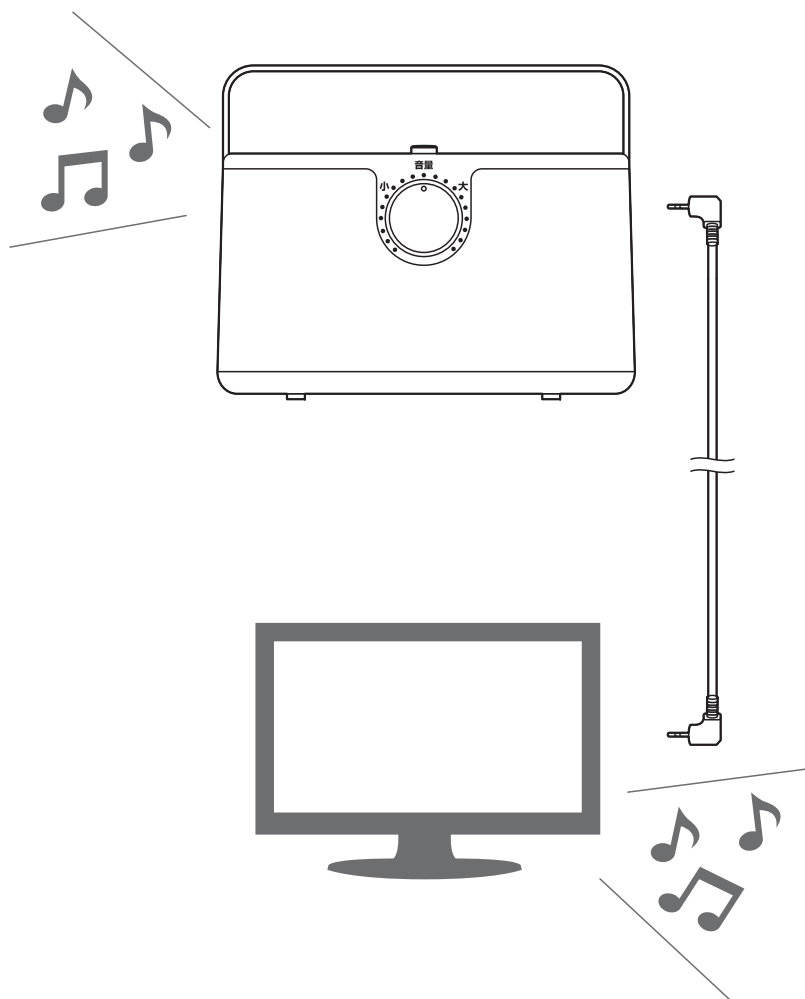
- 1.スピーカー背面のステレオミニジャックに付属の3.5mmステレオミニケーブルを接続してください。
- 2.テレビ側のヘッドホンジャック、または音声出力ポートに付属の3.5mmステレオミニケーブルを接続してください。
- 3.電源ボタンをONにしてください。
(電源LEDが緑色に点灯します)
- 4.ボリュームコントロールでお好みの音量に調節してください。



音声の同時出力設定について

本製品をテレビのヘッドホン端子に接続すると、通常はテレビからは音が出なくなります。(テレビのヘッドホンジャックにヘッドホンを接続した状態と同じです)

テレビからも同時に音を出すためには、テレビ側で「テレビとヘッドホン(イヤホン)の同時併用」の設定をする必要があります。



<設定方法の例>

- 1 リモコンの「ホーム」または「クイック」などのボタンを押し、テレビの設定画面を開く。

設定画面を開く



- 2 テレビのメニューから、「設定」>「音声設定」など音声設定メニューを選択。

音声設定を選択



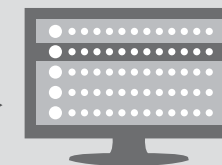
- 3 「ヘッドホン使用時設定」などヘッドホンの設定メニューを選択。

ヘッドホン使用時設定を選択



- 4 「スピーカー・ヘッドホン併用」など音声の同時出力設定を選択。

同時出力設定を選択



※「ヘッドホンのみ」を選択すると、本製品だけで音を聞くことができます。

<各メーカーの主な設定方法>

テレビのメーカー	主な設定方法
ソニー	「設定」・「音質・音声設定」に「ヘッドホン・音声外部出力設定」がある場合は、「ヘッドホン」に設定されていることを確認し、「ヘッドホン使用時設定」を「スピーカー・ヘッドホン併用」にする。
パナソニック	「スピーカーとイヤホン音声の同時出力」を「する」にする。
シャープ	「ヘッドホン」を「モード2」にする。
東芝	「ヘッドホン用出力モード」を「親切モード」にする。
日立	「ヘッドホンモード」を「2」にする。
三菱	「スピーカー音声同時出力」を「入」にする。

※テレビメーカー・機器により設定方法が異なります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

※テレビのヘッドホン端子接続時にテレビから音が出せない機種もあります。
(ヘッドホンなど外部スピーカーとテレビスピーカーの同時出力ができない機種)

内蔵電池の取扱いについて

本製品は繰り返し使用できる、充電電池(リチウムイオン、リチウムポリマー、ニッケル水素、ニッケルカドミウム)などを内蔵しております。
下記内容の確認をお願い致します。

- 本製品を落としたり、衝撃を与えないでください。事故、けが、故障の原因になります。
- 本製品の使用、蓄電、保管時の異臭、発熱、変色、変形、その他、今までと異なることに気づいたときは、直ちに使用を中止してください。使用継続の場合は電池が発熱、破裂、発火する原因になります。
- 自動車のダッシュボードや窓際などの直射日光の当たる場所での保管や、火の近く・高温・多湿の場所での使用、ならび蓄電、保管はしないでください。事故・故障の原因になります。
- 熱のこもる場所(布団の中など)で使用しないでください。そのような場所で長時間使用しますと本製品が熱を持ち、発熱による低温やけどや発火の原因となります。
- 本製品を踏みつけたりするような危険性がある場所に放置しないでください。けがや事故の原因になります。
- 重いものを載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かないでください。発熱、発火、故障の原因になります。
- 本製品は金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、破棄するときは各自治体の指示に従った方法で、正しく破棄してください。
- リチウムイオン電池には寿命があります。充電対象機器を充電し、使用時間が極端に短くなりましたらリチウムイオン電池の使用期限が近づいておりますので、新品の買い替えをご検討ください。

<使用済みの充電電池について>

ご使用済みの充電電池を処分いただく際は各自治体によって状況が異なるため一度各自治体にご相談をお願いします。

また、ご使用済みの充電電池で再利用することができる場合、テープなどで出力端子および入力端子を塞いだ上で、充電式電池リサイクル協力店にご持参いただくか、設置してある「充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、下記の一般社団法人JBRCのホームページをご覧ください。

<https://www.jbrc.com>